



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
コード番号 2533 URL <http://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 牛込 真澄

TEL 03-3575-2777

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	39,139	△1.7	422	△19.4	360	△25.6	167	33.2
26年12月期第2四半期	39,819	△1.7	524	△53.1	485	△56.5	125	△77.5

(注)包括利益 27年12月期第2四半期 455百万円 (246.7%) 26年12月期第2四半期 131百万円 (△81.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	2.67	—
26年12月期第2四半期	2.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	52,387		20,772			35.5
26年12月期	60,165		20,841			30.9

(参考)自己資本 27年12月期第2四半期 18,576百万円 26年12月期 18,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	—	—	7.00	7.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	2.2	1,800	36.0	1,500	16.3	500	726.9	7.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期2Q	65,586,196 株	26年12月期	65,586,196 株
27年12月期2Q	2,844,417 株	26年12月期	2,841,218 株
27年12月期2Q	62,743,517 株	26年12月期2Q	62,749,491 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(追加情報)	13

○第2四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善の動きが見られ緩やかな景気回復基調にあるものの、円安を背景とした物価上昇が続くなど、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

酒類業界におきましては消費の二極化・複層化が進む中、企業間の販売競争が激化しており、原材料価格の高騰や物流コストの大幅な上昇により、厳しい経営環境となっております。

このような経営環境の下、当社グループは、経営品質の向上ひいてはグループ企業価値の最大化を図ることを経営の基本として事業活動に取り組んでおります。当第2四半期連結累計期間においては、地域に根付いた商品を展開するLB(ローカルブランド)展開、乙類焼酎の拡充、輸送費用の低減や環境対策等の設備投資、乳糖分解酵素(ラクターゼ)の積極的な展開を重点方針として活動いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、39,139百万円(前年同期比1.7%減)となりました。利益面では、売上高の減少に加え、物流コストの上昇も影響し、営業利益は422百万円(前年同期比19.4%減)、経常利益は360百万円(前年同期比25.6%減)となりました。また、四半期純利益は法人税等の税率変更の影響があり、167百万円(前年同期比33.2%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

販売実績

セグメントの名称	アイテム	当第2四半期 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日) (百万円)	前年同期比 (%)
酒類	焼酎	18,703	97.6
	チューハイ	3,656	99.1
	清酒	3,041	95.4
	合成清酒	1,664	93.2
	販売用アルコール	3,085	93.6
	みりん	243	96.4
	和酒部門	30,395	96.9
	洋酒部門	3,196	100.4
	その他の部門	578	104.7
	酒類		34,170
加工用澱粉		1,996	98.7
酵素医薬品		2,317	98.4
不動産		176	68.0
バイオエタノール		467	886.4
その他		10	52.9
合 計		39,139	98.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【酒類事業】

酒類事業については、消費者の嗜好の変化や多様化に対応すべく商品の拡充と販売促進活動を行いました。市場の停滞や販売競争の激化の影響により、酒類事業合計の売上高は34,170百万円(前年同期比2.7%減)となりました。利益面につきましては、売上高の減少や物流コストの上昇が大きく影響し、439百万円の営業損失(前年同期は330百万円の営業損失)となりました。

和酒部門のうち焼酎においては、芋焼酎の「博多の華 芋」、「黒海渡(くろかいと)」、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」が前年に引続き好調に推移しております。本格焼酎「博多の華」シリーズでは多様化する消費者のニーズに対し、幅の広いラインアップでお応えしております。なお、本格むぎ焼酎「博多の華 三年貯蔵」、本格焼酎「博多の華 芋」が、モンドセレクション優秀

品質金賞を受賞いたしました。

チューハイ、カクテル等の低アルコール飲料においては、国産素材にこだわったチューハイ「NIPPON PREMIUM」シリーズの「山梨県産白桃のチューハイ」と「沖縄県産パイナップルのチューハイ」を追加で投入し、日本ならではの美味しさで消費者のニーズにお応えしております。

清酒においては、しっかりとした味わいながらもお手頃な価格で楽しめる「蔵人の譽(ほまれ)」シリーズが好調に推移しております。また、純米酒では「純米 力(ちから)」など素材や伝統を活かした高品質な酒造りを実践し、積極的に展開しております。なお、平成26酒造年度全国新酒鑑評会において、「大雪乃蔵 鳳雪(ほうせつ)」、「北の誉」が金賞を受賞いたしました。

洋酒部門のうち梅酒においては、本格梅酒「鶯宿梅(おうしゅくばい) ふわさら梅酒」を発売し、梅本来の確かな味わいを求めるお客様のニーズにお応えしております。また、鍛高譚(たんたかたん)の梅酒シリーズでは、自宅で簡単に梅酒シャーベットをお楽しみいただける「鍛高譚のあっさり梅酒」パウチ入りを発売しております。

ワインにおいては、初代世界最優秀ソムリエのジャン＝リュック・ブトー氏が選定したワイン「ブトー・セレクション」やワインコンクール金賞受賞ワイン等の新商品を発売しております。

その他の洋酒では、「ウイスキー 香薫(こうくん)」やPB(プライベートブランド)商品のウイスキー、北海道「知床らうす深層水」を使用した「グランブルー」のフルーツフレーバーシリーズが売上を牽引しました。

その他の部門については、平成26年4月にシャトーカミヤ「レストラン キャノン」が営業を再開し、飲食店等の売上が増加しております。

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業については、ビール用コーングリッツ等が増加したもののシリアル食品用等が減少したことにより、売上高は1,996百万円(前年同期比1.3%減)となりました。営業利益は30百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業においては、酵素における乳糖分解酵素が乳製品の甘味やなめらかさを向上させる効果も評価され、売上が増加いたしました。しかしながら、診断薬及び原薬において売上が減少したことにより、売上高は2,317百万円(前年同期比1.6%減)となりました。営業利益は、売上高の減少と売上原価及び販売費の増加により686百万円(前年同期比20.9%減)となりました。

【不動産事業】

不動産事業については、賃貸借契約の減少があったため、売上高は176百万円(前年同期比32.0%減)となり、営業利益は117百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

【バイオエタノール事業】

バイオエタノール事業については、売上高は467百万円(前年同期は52百万円の売上高)、営業利益は23百万円(前年同期は201百万円の営業損失)となりました。なお、平成27年3月をもってバイオエタノールの生産は終了しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、52,387百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,778百万円の減少となりました。これは主に季節要因による売上高の減少により、受取手形及び売掛金等が減少したことによるものであります。

負債につきましては、31,614百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,709百万円の減少となりました。これも主に季節要因による売上高の減少により、未払酒税及び未払金が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、20,772百万円となり、前連結会計年度末と比較して68百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、1,003百万円(前年同期比50百万円減)となり、前連結会計年度末と比較して728百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローにおける資金の増加額は、481百万円(前年同期比219百万円減)となりました。これは主に、未払酒税の減少額4,419百万円がありましたものの、売上債権の減少額6,802百万円等を計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、固定資産の取得による支出1,016百万円等がありましたので、799百万円(前年同期比176百万円減)の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額439百万円等がありましたので、410百万円(前年同期比515百万円増)の資金減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年2月6日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準の改正等に伴う会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が25百万円増加し、利益剰余金が17百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,736	1,007
受取手形及び売掛金	23,269	16,466
商品及び製品	7,062	7,504
仕掛品	328	292
原材料及び貯蔵品	1,624	1,151
繰延税金資産	622	637
その他	987	363
貸倒引当金	△21	△10
流動資産合計	35,609	27,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,417	25,514
減価償却累計額	△17,611	△17,889
建物及び構築物(純額)	7,805	7,624
機械装置及び運搬具	31,878	32,147
減価償却累計額	△28,300	△28,743
機械装置及び運搬具(純額)	3,577	3,403
その他	2,309	2,315
減価償却累計額	△2,125	△2,145
その他(純額)	183	170
土地	8,886	8,886
建設仮勘定	980	1,440
有形固定資産合計	21,435	21,526
無形固定資産		
のれん	392	360
その他	400	412
無形固定資産合計	792	773
投資その他の資産		
投資有価証券	1,554	1,931
繰延税金資産	331	303
退職給付に係る資産	29	35
その他	419	410
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,328	2,674
固定資産合計	24,556	24,973
資産合計	60,165	52,387

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,922	5,754
短期借入金	4,880	5,380
リース債務	23	14
未払金	5,000	3,977
未払酒税	9,835	5,415
未払法人税等	406	308
賞与引当金	56	56
役員賞与引当金	26	15
設備関係支払手形	525	353
その他	2,316	1,059
流動負債合計	29,993	22,333
固定負債		
長期借入金	3,260	2,820
長期預り金	3,337	3,436
リース債務	36	33
退職給付に係る負債	1,557	1,551
資産除去債務	129	129
繰延税金負債	202	198
その他	805	1,110
固定負債合計	9,330	9,280
負債合計	39,324	31,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,576	5,576
利益剰余金	6,458	6,169
自己株式	△564	△564
株主資本合計	18,417	18,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	327	601
繰延ヘッジ損益	49	0
退職給付に係る調整累計額	△193	△153
その他の包括利益累計額合計	182	448
少数株主持分	2,240	2,196
純資産合計	20,841	20,772
負債純資産合計	60,165	52,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	39,819	39,139
売上原価	32,955	32,215
売上総利益	6,864	6,923
販売費及び一般管理費	6,340	6,501
営業利益	524	422
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	16	21
受取賃貸料	39	39
雑収入	26	21
営業外収益合計	82	82
営業外費用		
支払利息	92	81
操業休止等経費	3	40
雑損失	24	22
営業外費用合計	120	144
経常利益	485	360
特別利益		
国庫補助金等受贈益	2	2
負ののれん発生益	6	18
その他	0	0
特別利益合計	9	20
特別損失		
固定資産除売却損	6	6
投資有価証券評価損	-	11
その他	0	0
特別損失合計	7	17
税金等調整前四半期純利益	487	363
法人税等	344	177
少数株主損益調整前四半期純利益	143	186
少数株主利益	17	19
四半期純利益	125	167

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	143	186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	277
繰延ヘッジ損益	△12	△49
退職給付に係る調整額	-	40
その他の包括利益合計	△11	268
四半期包括利益	131	455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114	433
少数株主に係る四半期包括利益	16	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	487	363
減価償却費	973	854
のれん償却額	31	31
負ののれん発生益	△6	△18
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	△5
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9	△11
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	△10
受取利息及び受取配当金	△16	△21
支払利息	92	81
固定資産除売却損益 (△は益)	6	6
投資有価証券評価損	-	11
売上債権の増減額 (△は増加)	6,409	6,802
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,157	66
仕入債務の増減額 (△は減少)	△854	△1,167
未払消費税等の増減額 (△は減少)	165	△1,183
未払酒税の増減額 (△は減少)	△4,486	△4,419
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	427	457
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△907	△1,144
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	28	113
その他	△3	45
小計	1,179	846
利息及び配当金の受取額	16	21
利息の支払額	△120	△107
自主回収費用の支払額	△16	-
法人税等の支払額	△358	△279
営業活動によるキャッシュ・フロー	700	481

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
国庫補助金による収入	367	-
地方自治体からの補助金による収入	75	293
固定資産の取得による支出	△994	△1,016
固定資産の除売却による収支(△は支出)	△6	△5
投資有価証券の取得による支出	△19	△3
子会社株式の取得による支出	△12	△35
その他	△33	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△623	△799
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	500
長期借入金の返済による支出	△440	△440
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△33	△17
配当金の支払額	△438	△439
少数株主への配当金の支払額	△13	△13
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△925	△410
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△848	△728
現金及び現金同等物の期首残高	1,901	1,731
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,053	1,003

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	バイオエ タノール	合計			
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	35,108	2,023	2,355	259	52	39,799	19	—	39,819
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1	—	—	—	—	1	—	△1	—
計	35,110	2,023	2,355	259	52	39,801	19	△1	39,819
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△330	34	868	148	△201	519	4	—	524

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	バイオエ タノール	合計			
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	34,170	1,996	2,317	176	467	39,128	10	—	39,139
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	—	—	—	—	2	—	△2	—
計	34,173	1,996	2,317	176	467	39,130	10	△2	39,139
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△439	30	686	117	23	417	4	—	422

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日付で公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度に適用される法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、平成28年12月期以後の連結会計年度の法人税等の効果の及ぶ一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.6%から平成28年12月期においては33.1%に、平成29年12月期以後に開始する連結会計年度においては32.3%に変更しております。

なお、この変更により当第2四半期連結累計期間の繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が117百万円、その他有価証券評価差額金が29百万円それぞれ増加し、法人税等が95百万円減少しております。

平成27年12月期 第2四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

平成27年8月7日

1. 要約連結損益計算書

百万円未満切捨て

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日	自 平成27年 1月 1日 至 平成27年 6月30日		
酒類事業	35,108	34,170	△ 937	97.3
加工用澱粉事業	2,023	1,996	△ 26	98.7
酵素医薬品事業	2,355	2,317	△ 38	98.4
バイオエタノール事業	52	467	414	886.4
不動産事業その他	279	186	△ 92	66.9
売上高	39,819	39,139	△ 680	98.3
売上原価	32,955	32,215	△ 739	97.8
売上総利益	6,864	6,923	59	100.9
販売費及び一般管理費	6,340	6,501	160	102.5
酒類事業	△ 330	△ 439	△ 108	-
加工用澱粉事業	34	30	△ 4	86.9
酵素医薬品事業	868	686	△ 181	79.1
バイオエタノール事業	△ 201	23	225	-
不動産事業その他	153	121	△ 31	79.5
営業利益	524	422	△ 101	80.6
営業外収益	82	82	0	100.4
営業外費用	120	144	23	119.2
経常利益	485	360	△ 124	74.4
特別利益	9	20	11	217.3
特別損失	7	17	10	236.9
税金等調整前四半期純利益	487	363	△ 123	74.6
法人税等合計	344	177	△ 167	51.4
少数株主損益調整前四半期純利益	143	186	43	130.3
少数株主利益	17	19	1	109.5
四半期純利益	125	167	41	133.2
1株当たり四半期純利益※円	2.01	2.67	0.66	132.8
設備投資額	639	862	223	135.0
減価償却費	973	854	△ 118	87.9

2. セグメント別売上高

百万円未満切捨て

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日	自 平成27年 1月 1日 至 平成27年 6月30日		
焼酎	19,161	18,703	△ 457	97.6
(甲 類 焼 酎)	(7,913)	(7,737)	(△ 176)	(97.8)
(乙 類 焼 酎)	(11,247)	(10,966)	(△ 281)	(97.5)
チ ュ ー ハ イ	3,690	3,656	△ 33	99.1
清 酒	3,186	3,041	△ 145	95.4
合 成 清 酒	1,786	1,664	△ 122	93.2
ア ル コ ー ル	3,295	3,085	△ 209	93.6
み り ん	253	243	△ 9	96.4
洋 酒	3,182	3,196	13	100.4
そ の 他	552	578	26	104.7
酒 類 計	35,108	34,170	△ 937	97.3
加 工 用 澱 粉	2,023	1,996	△ 26	98.7
酵 素 医 薬 品	2,355	2,317	△ 38	98.4
不 動 産	259	176	△ 83	68.0
バ イ オ エ タ ノ ー ル	52	467	414	886.4
そ の 他	19	10	△ 9	52.9
合 計	39,819	39,139	△ 680	98.3

3. 利益増減要因

百万円未満切捨て

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	△ 108	物流コストの増△270 売上高減少による総利益減△150 原材料コストの低下による原価減+180 物流コスト除く販管費の減+150 製品構成の影響等△18
加工用澱粉事業	△ 4	シリアル用コーングリッツの売上高減少
酵素医薬品事業	△ 181	売上単価の低下及び原価の上昇
バイオエタノール事業	225	売上高の増加
不動産事業その他	△ 31	賃貸契約の減少
営業利益	△ 101	
営業外収益	0	
営業外費用	△ 23	バイオエタノール生産設備維持費用
経常利益	△ 124	
特別利益	11	
特別損失	△ 10	
税金等調整前四半期純利益	△ 123	
法人税等	167	
少数株主損益調整前四半期純利益	43	
少数株主利益	△ 1	
四半期純利益	41	

4. 要約連結貸借対照表

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成26年12月31日	当第2四半期 連結会計期間 平成27年6月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,736	1,007	△ 728	58.0	
受取手形及び売掛金	23,269	16,466	△ 6,802	70.8	季節要因による売上高減
たな卸資産	9,015	8,948	△ 66	99.3	
繰延税金資産	622	637	14	102.4	
その他	987	363	△ 623	36.8	バイオエタノール立替金の減
貸倒引当金	△ 21	△ 10	11	-	
流動資産合計	35,609	27,413	△ 8,195	77.0	
建物	6,416	6,210	△ 206	96.8	減価償却による減
土地	8,886	8,886	-	100.0	
その他	6,131	6,429	297	104.9	シャトーカミヤ修復工事による増
有形固定資産計	21,435	21,526	91	100.4	
無形固定資産	792	773	△ 19	97.5	
投資有価証券	1,554	1,931	377	124.3	時価の上昇
長期前払費用	186	182	△ 4	97.7	
繰延税金資産	331	303	△ 28	91.5	
その他	263	263	0	100.3	
貸倒引当金	△ 6	△ 6	0	-	
投資その他の資産計	2,328	2,674	346	114.9	
固定資産合計	24,556	24,973	417	101.7	
資産合計	60,165	52,387	△ 7,778	87.1	

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成26年12月31日	当第2四半期 連結会計期間 平成27年6月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,922	5,754	△ 1,167	83.1	
短期借入金	4,880	5,380	500	110.2	長期借入金からの振替
未払金	5,000	3,977	△ 1,023	79.5	季節要因による売上高減(割戻減)
未払酒税	9,835	5,415	△ 4,419	55.1	季節要因による売上高減
その他	3,356	1,806	△ 1,549	53.8	未払消費税の減
流動負債合計	29,993	22,333	△ 7,659	74.5	
長期借入金	3,260	2,820	△ 440	86.5	短期借入金への振替
その他	6,070	6,460	390	106.4	
固定負債合計	9,330	9,280	△ 49	99.5	
負債合計	39,324	31,614	△ 7,709	80.4	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,576	5,576	-	100.0	
利益剰余金	6,458	6,169	△ 288	95.5	配当金の支払による減
自己株式	△ 564	△ 564	△ 0	-	
株主資本合計	18,417	18,127	△ 289	98.4	
その他有価証券評価差額金	327	601	274	183.9	
繰延ヘッジ損益	49	0	△ 49	0.1	
退職給付に係る調整累計額	△ 193	△ 153	40	-	
その他の包括利益累計額合計	182	448	265	245.1	
少数株主持分	2,240	2,196	△ 44	98.0	
純資産合計	20,841	20,772	△ 68	99.7	
負債純資産合計	60,165	52,387	△ 7,778	87.1	

5. 連結業績予想

百万円未満切捨て

	前連結会計年度		当連結会計年度		増減(△)	前年対比(%)
	自 平成26年 1月 1日 至 平成26年12月31日		自 平成27年 1月 1日 至 平成27年12月31日			
酒類事業	75,179		76,651		1,472	102.0
加工用澱粉事業	4,058		4,247		188	104.6
酵素医薬品事業	4,039		4,246		207	105.1
バイオエタノール事業	445		467		21	104.8
不動産事業その他	463		387		△ 76	83.5
売上高	84,186		86,000		1,813	102.2
売上原価	69,555		70,489		934	101.3
売上総利益	14,631		15,510		878	106.0
販売費及び一般管理費	13,308		13,710		402	103.0
酒類事業	△ 240		225		465	-
加工用澱粉事業	40		41		0	100.0
酵素医薬品事業	1,469		1,280		△ 189	87.1
バイオエタノール事業	△ 214		23		237	-
不動産事業その他	266		230		△ 36	86.2
営業利益	1,323		1,800		476	136.0
営業外損益	△ 33		△ 300		△ 266	-
経常利益	1,290		1,500		209	116.3
特別損益	△ 702		△ 400		302	-
税金等調整前当期純利益	588		1,100		511	187.1
法人税等合計	498		552		54	110.8
少数株主損益調整前当期純利益	89		547		457	609.9
少数株主利益	29		47		18	162.7
当期純利益	60		500		439	826.9

6. 予想売上高

百万円未満切捨て

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成26年 1月 1日 至 平成26年12月31日	自 平成27年 1月 1日 至 平成27年12月31日		
焼酎	40,941	41,379	438	101.1
(甲 類 焼 酎)	(16,661)	(16,709)	(48)	(100.3)
(乙 類 焼 酎)	(24,279)	(24,669)	(390)	(101.6)
チ ュ ー ハ イ	7,985	8,141	156	102.0
清 酒	6,867	6,965	98	101.4
合 成 清 酒	3,802	3,785	△ 17	99.6
ア ル コ ー ル	6,636	7,131	495	107.5
み り ん	572	581	9	101.6
洋 酒	7,210	7,503	292	104.1
そ の 他	1,164	1,164	0	100.0
酒 類 計	75,179	76,651	1,472	102.0
加 工 用 澱 粉	4,058	4,247	188	104.6
酵 素 医 薬 品	4,039	4,246	207	105.1
不 動 産	432	353	△ 79	81.7
バ イ オ エ タ ノ ー ル	445	467	21	104.8
そ の 他	31	33	2	107.6
合 計	84,186	86,000	1,813	102.2